

8.25 交通安全

8.25.1 調査事項

調査事項は、表 8.25-1 に示すとおりである。

表 8.25-1 調査事項

区 分	調査事項
予測した事項	・アクセス経路における歩車動線の分離の向上又は低下等、交通安全の変化の程度
予測条件の状況	・アクセス経路における歩車動線分離の状況
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、計画地周辺の利用者も含めた一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮する計画としている。 ・計画地周辺の歩道等を占有する工事を行う場合には、代替路の設置、交通整理員の配置等を行う計画としている。 ・工事用車両の走行に当たっては、安全走行を徹底する計画としている。 ・工事中は、明治神宮外苑利用者の交通安全を確保する計画としている。 ・工事用車両の集中稼働を行わないよう、可能な限り工事工程の平準化に努める計画としている。 ・工事用車両の走行に当たっては、規制速度の遵守等安全走行の徹底、市街地での待機や違法駐車をすることがないように、運転者への指導を徹底する計画としている。 ・歩行者、自転車、一般車両等の優先の徹底、交差点進入時、右左折時における歩行者、自転車等の安全確認の徹底等の交通安全教育を工事用車両運転者に対して徹底する計画としている。 ・児童の登下校時間帯の通学路においては特に安全走行を徹底する計画としている。 ・上記のミティゲーションも含め、周辺地域における交通の円滑化及び交通安全の確保が図られるよう詳細な施工計画を作成する計画としている。

8.25.2 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とした。

8.25.3 調査手法

調査手法は、表 8.25-2 に示すとおりである。

表 8.25-2 調査手法

	調査事項	アクセス経路における歩車動線の分離の向上又は低下等、交通安全の変化の程度
	調査時点	工事の施工中とした。
調査期間	予測した事項	工事中の適宜とした。
	予測条件の状況	工事中の適宜とした。
	ミティゲーションの実施状況	工事中の適宜とした。
調査地点	調査する事項	計画地及びその周辺とした。
	調査条件の状況	計画地及びその周辺とした。
	ミティゲーションの実施状況	計画地及びその周辺とした。
調査手法	調査する事項	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とした。
	調査条件の状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とした。
	ミティゲーションの実施状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とした。

8.25.4 調査結果

(1) 調査結果の内容

1) 予測した事項

ア. アクセス経路における歩車動線の分離の向上又は低下等、交通安全の変化の程度

工所用車両の走行ルートは、ほとんどがマウントアップやガードレール等の安全施設により、歩道と車両が分離されていた。

工所用車両の走行に当たっては、工所用車両の出入口には交通整理員を配置し、一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮するとともに、安全走行を徹底した。また、工事の実施に当たり計画地周囲の一部の歩道では一時的に通行規制を行ったが、適切な迂回路と交通整理員を配置し、一般歩行者の交通安全を確保した。

2) 予測条件の状況

ア. アクセス経路における歩車動線分離の状況

「1) 予測した事項」に示したとおりである。

3) ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 8.25-3 に示すとおりである。交通安全に関する苦情は、工事終了までに歩行者の誘導や迂回路に関するものが3件あったが、作業員に対し安全走行の徹底、交通整理員を配置、適切な迂回路の設定等、引き続きミティゲーションの実施を徹底させるとともに、これらの対応を直接説明することにより理解を得られるよう努めた。

表 8.25-3 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	実施状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、計画地周辺の利用者も含めた一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮する計画としている。 	<p>工事用車両が出入するゲートには、交通整理員を配置した(写真8.25-1)。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画地周辺の歩道等を占有する工事を行う場合には、代替路の設置、交通整理員の配置等を行う計画としている。 	<p>計画地周囲の一部の歩道では一時的に通行規制を行ったが、適切な迂回路を設定した上で、バリケードの設置や交通整理員を配置し、歩行者の妨げにならないよう配慮した。 (写真8.25-2)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事用車両の走行に当たっては、安全走行を徹底する計画としている。 	<p>朝礼等を通じて、規制速度の厳守、安全走行の徹底等、運転者へ指導を行った(写真8.25-3)。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事中は、明治神宮外苑利用者の交通安全を確保する計画としている。 	<p>工事中についても、バリケードの設置や交通整理員を配置し、治神宮外苑利用者の交通安全に配慮した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事用車両の集中稼働を行わないよう、可能な限り工事工程の平準化に努める計画としている。 	<p>工事用車両（主にダンプトラック、生コンクリート車等）の総量を調整し、集中を避けた。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事用車両の走行に当たっては、規制速度の遵守等安全走行の徹底、市街地での待機や違法駐車をすることがないよう、運転者への指導を徹底する計画としている。 	<p>工事用車両は施工ヤード内に誘導するとともに、工程会議等で周辺市街地での待機や違法駐車防止の徹底について指導を行った。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩行者、自転車、一般車両等の優先の徹底、交差点進入時、右左折時における歩行者、自転車等の安全確認の徹底等の交通安全教育を工事用車両運転者に対して徹底する計画としている。 	<p>朝礼等を通じて、一般車両等の優先の徹底、交差点進入時、右左折時における歩行者、自転車等の安全確認の徹底等の交通安全教育を工事用車両運転者に対して徹底した(写真8.25-3)。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の登下校時間帯の通学路においては特に安全走行を徹底する計画としている。 	<p>工程会議等で児童の登下校時間帯の通学路の安全走行の徹底について指導を行った(写真8.25-3)。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記のミティゲーションも含め、周辺地域における交通の円滑化及び交通安全の確保が図られるよう詳細な施工計画を作成する計画としている。 	<p>工事用車両の施工計画を作成し、これについて、工程会議や施工前打合せ時等に、遂行を徹底するように指導を行った(写真8.25-4)。</p>



写真 8.25-1 交通整理員



写真 8.25-2 道路占有工事での歩行者安全対策



写真 8.25-3 朝礼



写真 8.25-4 工程会議

(2) 予測結果とフォローアップ調査結果との比較検討

1) 予測した事項

ア. 工事用車両の走行に伴う交通安全の変化の程度

フォローアップ調査では、工事用車両の走行にあたっては、出入口に交通整理員を配置するなどのミティゲーションを実施することにより、歩行者の安全を確保したことを確認した。また、計画地周囲の一部の歩道では一時的に通行規制を行ったが、適切な迂回路と交通整理員を配置し、一般歩行者の交通安全を確保したことも確認した。

以上のことから、予測結果と同様に、工事用車両の走行に伴う交通安全の変化は小さく、交通安全が確保されたものとする。